

公共施設マネジメントの推進に係る基本方針（案）への 意見の概要と対応方針について

1. 意見募集の実施期間 平成 28 年 12 月 15 日（木）から平成 29 年 1 月 31 日（火）
2. 寄せられた意見数 3 件（提出者 2 名）
3. 意見の概要と対応方針

No.	意見の概要	対応方針
1	清掃工場における未利用熱の活用について、売電等の取組や排熱利用など、地域の活性化につながるような運用改善や施設導入を検討するよう、新たな組織を立ち上げてはどうか。	現在、長寿命化計画に基づく焼却機能と安定燃焼の確保及び省エネルギー化を考慮した施設整備を行っているところでありますが、ご提案の取組につきましては、今後、施設の維持管理を実施していく際に参考として参ります。
2	国や県の制度を活用した省エネルギー診断や FM（ファシリティマネジメント）の観点による検証を実施し、第三者の目でコスト削減を確認できるような体制を整備してはどうか。	御提案の診断の実施や、コスト削減の確認体制の整備については、当基本方針に基づく適正な維持管理を推進しながら住民との情報共有を図っていく中で検討して参ります。
3	各施設の非常時に対応するため、災害時の安全性に優れ低コストでもある新型の屋外貯蔵タンクシステムの設置を検討してはどうか。	御提案の設備の設置については、当基本方針に基づき、施設の更新や維持管理を実施していく際に参考として参ります。